

Population 人のうごき (福智町の人口)

●人口 24,836人
前月比-58人
前年比-292人

●男性 ↑11,748人
●女性 ↓13,088人

転入 96人・転出 149人
出生 24人・死亡 29人

●世帯 11,193世帯
前月比+8世帯
前年比-6世帯

※平成24年3月末現在(住民基本台帳人口)



(お亡くなりになったみなさんのご冥福を、心よりお祈り申し上げます。福智町長・福智町議会議長
— 弔電はひかえさせていただきます —)

Tax おさめて安心 (税の納期限)

- 軽自動車税 [全期] 5月31日 困 が納期限です
- 固定資産税 [1期] 5月31日 困 が納期限です

Event テクホー net (近隣の催し)

【田川市】 風治八幡宮川渡神幸祭

5月19日 田・20日 回

風治八幡宮、彦山川 (番田橋~新橋付近)
「風治八幡宮川渡り神幸祭」は福岡県五大祭りの一つに数えられ、450年近くも続く歴史と伝統を誇る祭礼です。2基の神輿を先頭に、色とりどりのパレンや幟で飾り立てた11基の山笠が勇壮豪快に川を渡ります。魅力あふれる競演をぜひみなさんでご覧ください。
田川市役所 商工観光課 ☎44-2000



← 11基の山笠が水しぶきをあげながら彦山川で舞う山笠競演会

【添田町】 第47回英彦山山開き

5月27日 回 11:00 ~ (英彦山上宮)

夏山シーズンの始まりを告げる、毎年5月下旬に催される恒例の山開き。家族や友人と一緒に、新緑に映える英彦山に登ってみませんか。なお、登山者の安全を祈願する前日の前夜祭は19時から英彦山野営場で行われます。
田添町役場地域産業推進課商工観光係
☎82-1236

Medical health

保健の掲示板
5月16日から6月15日までの保健事業日程

- **5月16日 ㊦【3歳児健診】**
3歳~3歳1か月児を対象(個人通知します)
[会場] コスモス保健センター [受付] 13:00~14:00
- **5月17日 ㊦【7~8か月児健診】**
7~8か月児を対象(個人通知します)
[会場] コスモス保健センター [受付] 13:00~14:00
- **5月17日 ㊦【乳幼児相談】**
2か月児と、身体計測や育児相談などの希望者を対象
[会場] コスモス保健センター [受付] 14:30~15:00
- **5月30日 ㊦【1歳6か月児健診】**
1歳6か月~1歳7か月児を対象(個人通知します)
[会場] コスモス保健センター [受付] 13:00~14:00
- **6月6日 ㊦【4~5か月児健診】**
4~5か月児を対象(個人通知します)
[会場] コスモス保健センター [受付] 13:00~14:00
- **6月8日 ㊦【健康相談】**
健診結果や介護など相談希望者を対象
[会場] コスモス保健センター [受付] 13:30~15:30
※金田・方城地区での健康相談をご希望の場合は、コスモス保健センターまでお気軽にお問い合わせください。各保健センターなどでご希望に応じて実施いたします。(予約制)
- **6月13日 ㊦【3歳児健診】**
3歳~3歳1か月児を対象(個人通知します)
[会場] コスモス保健センター [受付] 13:00~14:00
- ㊦ コスモス保健センター ☎28-9500

Medical check up

金田保健センター・コスモス保健センターでの
健診申し込み受付中!!

健診は、自覚症状が無いうちから受け、病気を予防、もしくは早期発見し、あなたの健康を支えるためのものです。これからもずっと、自分らしい人生を楽しむために、ぜひ健診を受けましょう。

※詳細は広報4月号に掲載していますので、ご覧ください。

電話での申込受付期間: 5月14日 ㊦ ~ 6月15日 ㊦ まで

日程: 金田保健センター 6月22日 ㊦・23日 ㊦
コスモス保健センター 6月24日 ㊦・25日 ㊦・26日 ㊦

㊦ コスモス保健センター ☎28-9500



保健師だより No.60
おたふくかぜ

「おたふくかぜは早いうちにかかったほうがいい」「おたふくかぜは人からもらうもの」... まだそんなことを言っている人はいませんか? 油断すると取り返しがつかないことになるかもしれません。正しい知識を身につけて病気を防ぎましょう。

おたふくかぜはどんな病気?

おたふくかぜは、患者の出す咳に含まれるウイルス(ムンプスウイルス)を吸い込むことによって起こる感染症です。体の中でウイルスが増えると、2~3週間後に発病して耳下線(耳の下にある唾液腺)が腫れて痛くなります。左右の頬が腫れるのが特徴ですが、片方だけ腫れる場合や発熱することもあります。また、感染しても発病しないことが30%~40%あります。



おたふくかぜは重症化するの?

おたふくかぜは合併症が多いことも特徴です。脳炎や無菌性髄膜炎を起こし、入院や死亡することもあります。また、最近とくに注目されているのが、約1,000人に1人の割合で起こる難聴(ムンプス難聴)です。この難聴は、片耳だけ聴こえにくくなることが多いため、発見が遅れやすいのが特徴。一生治ることがなく、症状を適切に訴えることのできない乳幼児がいつの間にか聴力を失っている要因のひとつといわれています。

おたふくかぜの予防方法は?

予防接種(2回接種)がおたふくかぜを防ぐ唯一の方法です。おたふくかぜの予防接種をしても約2割の人はおたふくかぜにかかる事がありますが、合併症を併発する可能性が低くなります。ただし、このワクチンは有料の任意接種です。世界の多くの国では、おたふくかぜワクチンは無料定期接種なので流行しませんが、日本ではワクチンが有料であることや「病気にかかれば済む」という極端な考え方のために、難聴などの合併症に苦しむお子さんがいるのが現状です。



就学前のお子さんが対象!
予防接種費用を一部助成

福智町には、おたふくかぜとみずぼうそう予防接種費用を助成する制度があります。

対象

1歳~就学前のお子さん

助成金(1人1回のみ)

おたふくかぜ▶ 3,000円
(自己負担2,000円必要)

みずぼうそう▶ 5,000円
(自己負担3,000円必要)

接種場所

町指定の医療機関

㊦ コスモス保健センター
☎28-9500

